市民の皆様へのメッセージ

本日，笠岡市で１５例目の新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されたと岡山県から発表がありました。

笠岡市在住の５０代男性会社員で１月１９日に発症し，１月２０日にＰＣＲ検査を実施，１月２１日に陽性が確認されました。症状は軽症で，現在は宿泊療養施設に入所しております。
濃厚接触者及び感染経路については岡山県が調査中です。

笠岡市においては，今後も岡山県と連携し，一層の感染防止対策を図るとともに，市民の皆様へ速やかに情報を発信してまいります。

改めて強く申し上げますが，市民の皆さまにおかれましては，不確かな情報に惑わされず，正しい情報に基づいて冷静に行動するようお願いいたします。新型コロナウイルス感染症は誰もがどこでも感染する可能性があります。とりわけ，感染者の特定に関する情報や，不正確な情報等をＳＮＳ等に拡散すること，誹謗中傷などは，あってはなりません。相手のことを思いやる気持ちをもって行動しましょう。

新型コロナウイルス感染症の急速なまん延により，緊急事態宣言が１都２府８県に発出されています。
岡山県は緊急事態宣言の対象となっていませんが，病床の使用率などが増加したことから，県内の感染状況を４段階のうち２番目に高い「ステージ３」に引き上げており，県内の医療体制もひっ迫している状況です。

また，ワクチン接種は，国の方針も踏まえて対応を進める予定です。
笠岡市においても，２月下旬には医療従事者，３月下旬には６５歳以上の高齢者，４月以降は基礎疾患を有する方及び高齢者施設等で従事されている方に接種開始，それ以外の方については接種状況をみながら進める予定です。
今年秋頃には，希望される全市民が接種できるよう体制づくりを進めています。従って，接種効果が発現するにはまだ時間がかかると考えられます。

そこで，市民・事業者の皆様には，改めて次の２点のことをお願いします。

１点目，緊急事態宣言が発出されている東京都，大阪府，京都府，埼玉県，千葉県，神奈川県，栃木県，岐阜県，愛知県，兵庫県，福岡県など，感染が拡大している地域との往来は，最大限控えてください。

２点目，長時間，大人数での飲食は控えてください。岡山県内の感染事例を見ると，会食や，接待を伴う飲食によるものが多くなっています。また，食事中においては，歓談時のマスク着用をお願いいたします。

なお，１月からは市民を対象とした自費診療でのＰＣＲ検査および

自己負担額の一部助成を開始しました。症状はないけれど，感染に不安を感じる人を対象とし，検査費用３万５千円のうち２万円を市が助成しますので，自己負担１万５千円で検査を受けることができ，陰性の場合は証明書を発行いたします。行政検査を優先するため，１日最大１０人までの予約制ですので，市民病院（平日午前８時半～午後５時，６３－２１９１）までご連絡ください。

市民の皆さまによる感染予防対策のご協力のもと，笠岡市では１月８日から感染者が確認されていませんでした。心から感謝申し上げます。

しかしながら，１４日ぶりに感染者が確認されました。緊急事態宣言が発出されている厳しい状況を一丸となって乗り越えるためにも，手指消毒やマスクの着用，三密の回避など，これまで以上に感染予防対策の徹底をお願いいたします。

令和３年１月２２日
笠岡市長　小林嘉文